

令和8年5月1日

公益社団法人 日本障害者歯科学会
会員各位

第15回北信越障害者歯科臨床研究会

大会長 飯利 邦洋
準備委員長 宮田 英利

第15回北信越障害者歯科臨床研究会開催案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より大変お世話になっております。

さて、第15回北信越障害者歯科臨床研究会を下記の通り開催する運びとなりましたので、研究会の概要をお知らせいたします。多くのご参加をお待ちしております。

また、一般演題を募集いたしますので、別紙要項をご覧ください。演題のお申し込みをお願いいたします。

日時：令和8年7月5日（日） 11:00～12:00、13:00～17:00

（12:00～幹事会）

会場：IT ビジネスプラザ武蔵 〒920-0855 金沢市武蔵町14番31号

テーマ：「障害者歯科を再考する—温故知新 障害者歯科の明日へ—」

研究会概要

11:00

歯科衛生士交流会 司会：松岡 陽子先生

日本障害者歯科学会歯科衛生士連携委員会委員長

13:00

特別講演 講師：小笠原 正先生

よこすな歯科 北信越障害者歯科臨床研究会顧問

「障害者歯科の歴史から学ぶ地域の障害者歯科医療」

教育講演 講師：玉井 浩先生

日本ダウン症協会代表理事、大阪医科薬科大学名誉教授、

小児高次脳機能研究所顧問

「ダウン症総合診療から成人期ダウン症者の課題を考える」

シンポジウム

「歯科衛生士の専門性をつなぐ — 委員会活動と地域医療の実践 —」

基調講演 講師：松岡 陽子先生

日本障害者歯科学会歯科衛生士連携委員会委員長

松岡先生のご講演の後、各県のセンター歯科衛生士を交えてシンポジウムを開催いたします。

一般演題

参加費：歯科医師 2,000 円 歯科衛生士・その他 1,000 円

今回は、「歯科衛生士交流会」を開催いたします
同じ想いをもって働く仲間が集まり、日々の業務の中で感じている悩みや疑問、
経験やいろいろな想いを自由に話し共有しませんか。

なお、前日 7 月 4 日（土）には金沢駅至近にて懇親会を予定しております。
詳細が決まり次第ご案内申し上げます。ふるってご参加ください。

一般演題 応募・抄録提出要項

1. 発表形式

- ・口演（発表 7 分、質疑応答 3 分：予定）のみ、プロジェクター 1 台、スライド 1 面
- ・使用 PC ソフト：Windows PC、Power Point
（Mac をご希望の方は申込時にご連絡ください）

2. 演題申込み方法

- ・演題名・抄録ともに **E-mail** に添付ファイルでお申し込みください。
- ・提出先：北信越障害者歯科臨床研究会事務局担当（新潟大学・大島 邦子）
E-mail (ohshima@dent.niigata-u.ac.jp) に、添付ファイルでお申し込みください。
- ・ご発表にあたり、事前に倫理および同意書等について、事務局からお問い合わせさせていただく場合があります。

3. 抄録記載方法

- ・演題名、演者氏名（発表者に○）
- ・抄録原稿：400 字程度
- ・使用ソフト：Microsoft Word
- ・フォント、文字サイズ：MS 明朝、10.5 ポイント以上
- ・写真や図は白黒に限り、挿入可能

4. 抄録提出締め切り

令和 8 年 5 月 8 日（金）

5. 問い合わせ先

第15回北信越障害者歯科臨床研究会 準備委員長 宮田 英利

Tel: 076-251-1010 FAX:076-251-6450

E-mail 8020@ida1926.or.jp